

# 支部会報

令和元年 夏号 (NO.14)

発行：日本会議新潟支部 広報委員会

所在地：〒950-0912

新潟市中央区南笹口1丁目1番38号 ヲブ 刈刈 7笹口506号

電話：025-384-0252、FAX：025-384-035

**日本会議綱領** 一つ一つの行動に意味がある。少しでも向上する行動・伸びる運動をします。

- 一、我々は、悠久の歴史に育まれた伝統と文化を継承し、健全なる国民精神の興隆を期する。
- 一、我々は、国の栄光と自主独立を保持し、国民各自がその所を得る豊かで秩序ある社会の建設をめざす。
- 一、我々は、人と自然の調和をはかり、相互の文化を尊重する共生共栄の世界の実現に寄与する。

## 1 令和元年度 支部運動方針

6月22日当支部定期総会が開催されました。最初に近藤支部長から挨拶があり、石崎徹衆議院議員、塚田一郎参議院議員からのご祝辞、内閣総理大臣補佐官 衛藤晟一参議院議員からのメッセージが披露されました。

その後、今年度の運動方針、事業計画、予算案等2つの議案が承認されました。

総会後は、「第三回立派な日本人表彰式」「記念講演会」「懇親会」と続き、当支部の運動の基軸となる重要な行事を執り行うことができました。



【開会挨拶；近藤支部長】

### (1) 令和元年度基本運動方針・事業内容

#### ・基本運動方針

- ①日本会議中央本部が示す「方針・諸計画」等に基づく運動を進める。
  - ②各委員会の活動目標を積極的に展開し組織の充実・拡大していく。
  - ③次の行事に力点を置きつつ、保守層の力を繋ぐ働きをしていく。
- 魅力ある定例会の開催、総会時の表彰・講演の充実、建国奉祝行事の充実

#### ・具体的な事業・行動内容

##### ①広報委員会

- ・年3回(夏号・秋号・新年号)「支部会報」を発行。

##### ②会員委員会

- ・日本会議会員、活動会員拡大のため、11月定例会で「日本の誇りセミナー」を、総会時に「立派な日本人表彰式」を開催する。

##### ③国旗掲揚推進委員会

- ・祝日に国旗掲揚する意識啓発。

##### ④財政委員会

- ・財源(寄付金)確保。

##### ⑤建国記念の日奉祝行事委員会

- ・誇りある国づくり運動の原点であり、お祝いに相応しい内容・参集目標を改めて考慮の上、令和2年2月11日の奉祝行事を検討する。(令和元年8月末に内容を決定する予定)
- ・県レベルで行う新帝陛下御即位奉祝行事への参加

##### ⑥憲法改正推進委員会

#### 《 広告 》



- ・「第一区国民投票連絡会議」への活動支援。
- ・憲法改正に繋がる国政選挙応援

⑦ 定例会の開催

- ・原則毎月第3日曜日14:00から開催。11月は「日本の誇りミナ」として開催。
- 魅力ある定例会の継続（勉強会継続の意義）

- ① 広報委員長； 寺澤要子
- ② 会員委員長； 小熊和昭
- ③ 国旗掲揚推進委員長； 護国神社(伊藤彌宜)
- ④ 財政委員長； 近藤建
- ⑤ 建国記念の日奉祝行事委員長； 丹羽隆志
- ⑥ 憲法改正推進委員長； 古川吉男

(2) 令和元年度収支予算規模 2,740千円

## 2 第三回立派な日本人表彰式 受賞者紹介

冒頭、丹羽副支部長から表彰趣旨を説明し、下記の四名の方を表彰させていただきました。

**目的：**日本会議の目指す「誇りある国づくり」、「人づくり」に一市民（原則新潟市民）として寄与していると認められる者に対して、感謝・敬意を表することにより、当支部の運動・行動意識をより向上していくため実施します。

① 長谷川 了氏 新潟市中央区在住 《国際貢献》



歯科医療・歯科衛生啓発活動を通してミャンマー政府・歯科医師会やミャンマー国民の歯科衛生向上に貢献

② 陸 信夫氏 阿賀野市在住 《遺骨調査貢献》



海外で眠る戦没者の遺骨帰還事業に平成24年以降毎年参加してご遺骨の故国帰還に寄与

③ 川上 克義氏 新発田市在住 《社会貢献》



永年にわたる受刑者更生保護活動等に多大なる貢献

④ 青柳 芳郎氏 燕市在住 《生涯生燃表彰》



生涯生燃（せいねん）の志を持ち続けて約80年。現在も日夜会社経営の現役として第一線で活躍される日本人魂の持ち主。この8月で94歳の誕生日を迎えられます。

